

## 雨も楽しもう！

### 子どもの日・園の日常・新日本人職員



雨で泥の跳ねたバイクを洗うヴィセット(中2)

雨季に入り、雨の日が続いています。カンボジアは傘をさす習慣はなく、雨具を着てバイクで走る人が行きかいます。

保母さんも雨具を着て、子どもたちの食材を買いに行きますし、風の音、雲の色や動きを見て子どもの洗濯物を取り込みに駆け出します。子どもたちは、ずぶ濡れで学校から帰って来ては、雨をシャワー代わりにして石鹸で体を洗ったり、小さい子は溜まった水で元気に遊び出します。

雨や晴れがあるように、上手くいく日、いかない日もありますが、雨に負けない明るさを持っている夢追う子どもたちの家の子どもたちです。

さて、今月のDREAM通信では、学校での表彰、園の日常、新しい日本人職員についてお伝え致します。

## 子どもの日イベント 表彰

6月1日は国際的に定められた「子どもの日」であり、カンボジアでは国民の祝日にもなっています。

子どもたちが通っている中学校では毎年、年間を通して成績が良かった生徒を子ども日のイベントで表彰しています。

今年も園の子どもたちの中から、4人の子どもたちが表彰されました。

スン・ティダー(中2・女)、ユン・サイハー(中3・女)、ルン・ソクナー(中3・女)と、新学期から新中学生として通うホー・ソプウン(小6・女)が表彰されました。

ユン・サイハーは去年に引き続き、他3人は初めての表彰でした。特にソプウンは去年8月に入園してから、1位と2位しか取っておらず、学年で1番優秀な生徒として選ばれました。ソプウンは園では学年で1人だけですが、毎日1人黙々と勉強しており、ルールもしっかり守ることの出来る子です。

頑張った分だけ、必ず自分に返ってくるということを教えてもらった気がします。

今回表彰されたことを自信にし、新学年も頑張ってもらいたいです。



アンロンタナオ中学校 青空表彰式



ソプウン(小6) 記念品を受け取ります

## 子どもの日常

普段なかなかお伝えすることのない、園の日常行事の中から今回は2つお伝えしたいと思います。

1つ目は、散髪についてです。2カ月に1回地元の床屋さんを呼び、子どもたちの髪を切ってもらっています。今回は2人がかりで40人の男の子の髪をカットしてもらいました。

入園したばかりの低学年の子どもはカットしている間、緊張した面持ちで固まっていたが無事にカットが終わるとお姉ちゃんたちに頭を撫でられてとても照れくさそうにしていました。

皆さんご存知ですか？

カンボジアでは髪を短くする女性はあまりいません。確かにカンボジアの男性は髪を長い女性を好む！と聞いたことがあります。他にも理由はありそうです。1975年～1979年にかけてポル・ポト派(クメール・ルージュ)政権下で女性は髪を短くするよう強要されました。そして処刑前には髪を切られたそうです。そういった歴史からも女性は髪を切りたがらないようになったのかもしれませんが。

でも、40年経った今ではプノンペンの町にも美容院が沢山できて、女性も髪を切ったりと少しずつオシャレを楽しむようになってきています。

2つ目は、映画鑑賞についてです。毎週土曜日は映画の日で、プロジェクターで2時間映画を見る時間になっています。小さい子はアニメ、大きい子にはタイの映画が人気です。日本映画を見ることもあり、先日は子どもたちがリクエストした富士山のDVDを渡邊理事長からプレゼントして頂き、鑑賞会をしました。

次々に映る富士山の様々な姿や、周りに美しく咲く桜や、新幹線に子どもたちは興味深々でした。

日本について興味を持ち、映像の中でしか見たことのない富士山や桜を、いつの日か目の前で見ることのできる日が来ることを楽しみにしています。

## 新日本人職員紹介 大東真弓さん

「新しく孤児院の職員として働くことになりました、大東真弓です。三重県の松坂営業所で宅食の所長として5年間働いていました。入社式でSAJの話を聞いていつか行きたいと思っていた夢を叶えることが出来ました。慣れない環境でクメール語も話せませんが、子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています」と、いつも笑顔で明るく話す大東さん。

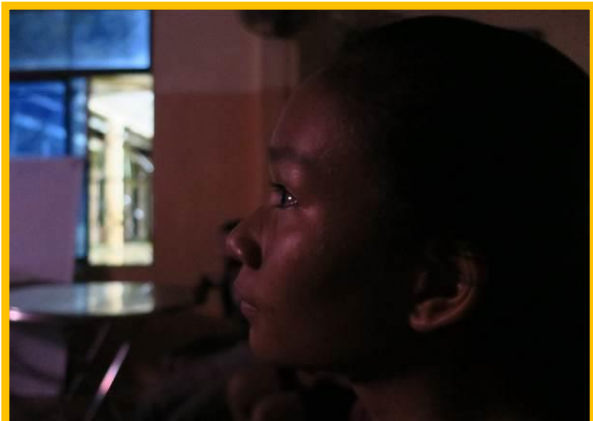
今後とも、よろしくお願いいたします。



モサモサ髪がサッパリと



緊張して固まる ソッキー(幼稚園)



富士山の美しさに見入っています



よろしくお願いします！